

(対象期間：2020/2/3～2020/2/14)

【株式市場】 SENSEX指数の推移
(2016年1月1日～2020年2月14日)

【株式市場】

週初、インド株式市場は新型コロナウイルスの影響への懸念から下落しましたが、週半ばにかけては懸念が緩和して反発しました。2月12日に発表された消費者物価指数（CPI）上昇率が市場予想を上回ったこと、鉱工業生産が市場予想を下回ったこと等を受けて、株価は下落しました。週末は、通信会社からの電波料支払猶予の嘆願を裁判所が拒否したことにより関連銘柄や銀行株などが売られましたが、週間では上昇しました。

2020/2/7	2020/2/14	変化率
41,141.85	41,257.74	+0.28%

【債券市場】 インド自国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2020年2月14日)

【債券市場】

週初は、CPI発表を控えた警戒感から利益確定売りなどの動きがありました。2月12日に発表されたCPI上昇率は市場予想を上回ったものの、インド準備銀行（RBI、中央銀行）による流動性供給期待やLTRO実施（長期資金供給オペ、2月17日予定）などを受け安心感が広がり、インド10年国債利回りは週間で利回りは低下（価格は上昇）しました。

2020/2/7	2020/2/14	変化幅
6.441	6.371	-0.070

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移
(2016年1月1日～2020年2月14日)

【為替市場】

週初は新型コロナウイルスの感染拡大懸念により原油価格が下落したことからルピーは対米ドルで上昇しましたが、CPI上昇率が市場予想を上回ったことや鉱工業生産が市場予想を下回ったことを受けて対米ドルで下落しました。週末にかけて原油価格が上昇し対米ドルで下落しました。週間では、ルピーは対米ドルで上昇、円は対ドルで下落したため、ルピーは対円で上昇しました。

2020/2/7	2020/2/14	変化率
1.537	1.539	+0.09%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。